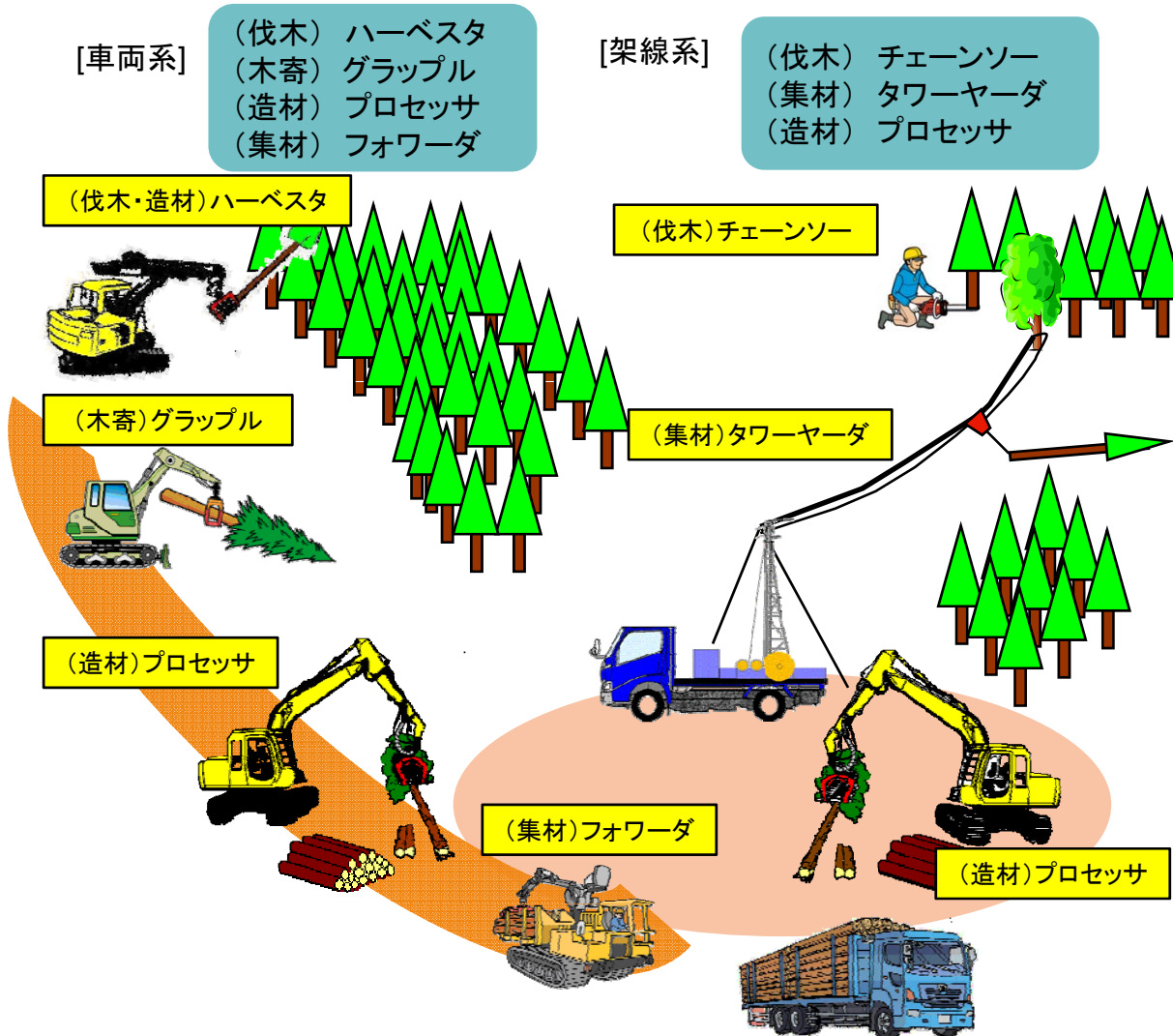


(参考) 作業システムとは

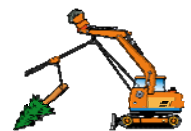
- 作業システムとは、木材生産現場における、作業と機械と人の有機的な組み合わせであり、立木の伐倒(伐木)、林道端や土場への搬出(集材)、枝払・玉切(造材)、トラック積み込みまでの一連の作業プロセスを対象としている。

○作業システムの例



主な林業機械

- 1 ハーベスタ
 - ・立木の伐倒、枝払、玉切、集積を一貫して行う機械
- 2 プロセッサ
 - ・枝払、玉切、材の集積を一貫して行う機械
- 3 フォワーダ
 - ・玉切りした材を荷台に積んで運ぶ機械
- 4 タワーヤード
 - ・簡便に架線集材できる人工支柱を装備した移動可能な集材機
- 5 スイングヤード
 - ・主索を用いない簡易索張方式に対応し、旋回可能なブームを装備する集材機
- 6 グラップルローダ
 - ・丸太をつかんで集積や積み込みを行う機械



欧州における先進的な林業機械の例

ホイлтаイプの大型コン
ピマシ(多用途機械)



ホイлтаイプの林業専用
ベースマシンによるハー
ベスタ

